

Q 子どもの不慮の事故は予防可能なこととして環境を整えていくことが必要である。体験コーナーなどを設置し、事故防止対策を立てていくことが重要と考えるが、対応は？



A 子ども未来局では子育て応援ブック等の中に安全の注意点を掲載したりしているが、今後は周知啓発についてより分かりやすく内容の充実を図っていきます。また、疑似体験施設は大変興味深く感じており、市としても**子どもの事故防止の施策について既存の施設の活用**など検討してまいります。

Q 荒川流域では昔から洪水被害に対する防災意識は高いが、水害時の避難先やそのタイミングに不安をいただいている。一人ひとりが個別の「マイタイムライン」を作成し、避難行動が立てられれば安心して供えることができるが、市の対策は？

A さいたま市では昨年度西区をモデルとして広域避難計画策定に取り組んでいるが、個々の条件によって避難行動が異なってくるため、議員からのご提案のあった「マイタイムライン」は一人ひとりが自分にあった避難行動を考えることで、命を守るための大変有効なツールであると考えます。そのため、本年度中には「**マイタイムライン**」のひな形を作成し、**次年度より自治会に対して勉強会を開催**するなど、周知に努めてまいります。

Q ケアが必要なあらゆる対象を含めてケアラー（家族や知人でケアを担っている人）に対する支援を考えていく必要がある。今後はケアラー条例を制定して支援をしていくべきと考えるが、市の見解は？

A さいたま市が実施した在宅介護実態調査結果から家族による頻回な介護や仕事と介護の両立など介護者が抱えている課題が浮かび上がっております。まずは**相談に適切に対応**できるよう、**関係機関の連携**が重要であると考えています。ご提案の条例については、ケアラーの範囲の定義などその在り方について研究してまいりたいと考えております。

Q 祭り囃子などの地域の伝統文化は地域活性化におおいに貢献し、生活を彩り豊かなものになっている。市の指定文化財として認められることは維持発展させていくことに大いに弾みになると考える。地域からの要望に対して明確なスケジュールや期間短縮、次世代に継承できる支援が必要と考えるが、**無形民俗文化財への支援**は？

A さいたま市内には市指定の無形民俗文化財は16件ありますが、さいたま市としての指定は3件です。少子高齢化のもと、無形民俗文化財の継承にご尽力されている皆様の優れた技や心を引き継ぎ、環境の整備を進めてまいりたい。基礎調査をもとに**32年度を目途に実地調査**をしていく予定です。ホームページや学校に対して**丁寧な情報発信**に努めてまいりたいと考えております。

さいたま市こども家庭総合センター
あいぼれっと

与野駅東口徒歩7分の所に今年4月オープンしました。**児童の虐待や子どもの引きこもり・心の相談**に専門的に応じていきます



指扇北小学校の通学路に仮設道路ができ**本格工事**がはじまりました。



馬宮西小学校に放課後**児童クラブ**ができました。

全校生徒87名中20名が利用しています。



市立大宮西高校が**大宮国際中等教育学校**として中学部3年高等部3年の**6年制の学校**になります。**来春4月開校予定 国際的に活躍**する人材を育てます。



西区の各地で**生き生き元気100歳体操**がおこなわれています。**おもり**をつかった体操です。介護状態にならないよう健康づくりに役立ててください



指扇乗合タクシーが**本格運行**になり、車輛も**あじさいとアルディ君がプリントされた爽やかな白のボディ**になりました。安定的な乗車率まであと一歩、皆さんと積極的に乗車してください。

市立宝来グランドゴルフ場が**オープン**しました。市内の**65歳以上の方**（年齢・住所の確認必要）は**無料**です。積極的に利用してください。



大宮けんぽグラウンドの**市民利用が可能**になりました。テニスコート10面、野球場8面が格安で使用できます。公共予約システムからSフィールドに申し込んでください